

**HALEON**

# サプライヤ行動規範



## この規範について

Haleon のパーパスは、「**Deliver better everyday health with humanity**」（もっと健康に、ずっと寄り添って）です。Haleon は、当社のビジネス、ビジネスパートナー、および当社の調達先や事業の展開先である関係者やコミュニティの長期的な持続可能性を最大限に高めるために、環境、社会、倫理に関する高い基準に従って事業を行うことに全力で取り組んでいます。

この取り組みは、当社のサプライヤ行動規範（以下、**本規範**と呼びます）に反映されています。この規範は、Haleon グループに製品またはサービスを提供する企業が満たす必要のある最低基準を定めたものです。

本規範は、国際人権規約、労働における基本的原則および権利に関する国際労働機関（ILO）宣言（1998 年）で定められた原則、国連ビジネスと人権に関する指導原則（UNGP）、責任ある企業行動に関する OECD 多国籍企業行動指針、製薬業界サプライチェーンイニシアティブ（PSCI）の情報を基にしています。

本規範での用語の定義は以下のとおりです。

- **Haleon** とは、Haleon グループまたはグループ内のいずれかの企業を指します（該当する場合）。
- **サプライヤ**とは、Haleon に商品またはサービスを提供する企業、パートナーシップまたは個人を指します。
- **労働者**とは、サプライヤがビジネスを遂行するために長期雇用、一時雇用、契約、またはその他の方法で使用する個人を指します。
- **下請業者**とは、サプライヤが Haleon に対する義務を履行するために契約しているサプライヤの代理人および下請業者を指します。
- **サプライヤベンダー**とは、サプライヤから Haleon に供給される商品またはサービスに直接関与し、Haleon の広範囲にわたるサプライチェーンの一部を担っている、サプライヤのサプライヤおよびベンダーを指します。

各サプライヤは本規範を遵守し、その労働者および下請業者が本規範（以下に示す **Speak-Up** サービスを含む）を認識し、自らに関連する条項を遵守していることを確認する必要があります。本規範は当社の供給契約に組み込まれ、本規範の各条項はサプライヤとのすべての契約の重要な条件とみなされます。

各サプライヤは、そのサプライヤベンダーに本規範を周知し、サプライヤベンダーとの契約に同等の条項を含めるよう合理的な努力を払う必要があります。

適用される法律または規制の要件、Haleon とサプライヤの間の契約条項、および本規範の条項との間に矛盾がある場合、サプライヤはこれらの基準のうちの最も高い基準を満たす必要があります。

Haleon は本規範を随時修正する権利を有しており、サプライヤは本規範の最新版を遵守する必要があります。

## 当社の最低基準

### 児童労働

- 児童労働を使用してはなりません。(i) 該当する法定労働年齢、(ii) 義務教育修了年齢、(iii) 15歳のうち最も高い年齢に満たない個人を雇用してはなりません。
- 18歳未満の個人を、危険な仕事を含む職務、またはその個人の教育を妨げる職務に雇用してはなりません。
- 児童がサプライヤの活動によって危害、搾取または虐待を受けることのないよう、児童保護措置を講じる必要があります(該当する場合)。

### 現代の奴隷制、人身売買、強制労働

- サプライヤは、適用される有効なすべての奴隷および人身売買を禁止する法律、法規、規制および規範を遵守する必要があります。
- すべての労働は、いかなる種類の脅威にもさらされず、自発的に行われる必要があります。
- あらゆる形態の強制労働、債務労働、年季奉公労働、人身売買労働、または非自発的な監禁労働は禁止されています。
- 雇用を獲得または維持するための手数料または保証金の支払いを労働者に請求または要求してはなりません。
- 労働者の身分証明書および渡航文書の原本を保持してはならず、自由な移動を制限してはなりません。労働者は、合理的な通知後(通知期間は契約での合意が必要)に雇用先を退職することができ、すべての未払い給与を受け取ることができなければなりません。
- すべての労働者に対して、仕事の性質、報酬、労働時間、福利厚生に関する正確で分かりやすい情報を記した労働条件を書面で提供する必要があります。

### 賃金および報酬

- すべてのサプライヤは、残業手当や福利厚生を含む法的に義務付けられているすべての賃金を、すべての労働者に支払う必要があります。
- 労働者への支払いは、少なくとも月1回、期日どおりに行う必要があります。

- 支払いから罰金を差し引いたり、労働者の賃金を法定最低賃金よりも低い額にすることはできません。
- サプライヤは明細記録を保持しなければならず、給与明細とともに明朗な支払い情報を適時に労働者に提供する必要があります。
- 妊娠、出産および授乳手当(関連する保護、休暇および調整を含む)は、法律に従って提供される必要があります。

### 結社および団体交渉の自由

- サプライヤは、労働者が労働組合を結成したり、これに参加する権利を含め、自らが選択したグループと合法的に関わるかどうかを決定し、団体交渉に参加する権利を尊重しなければならず、これを妨げてはなりません。
- 合法的に認められた組合が労働者を代表する場合、サプライヤは、自由に選ばれた組合の代表者との建設的な対話を構築し、このような代表者との交渉に誠意をもって取り組む必要があります。

### 公正な待遇と差別の禁止

- サプライヤは、雇用、報酬、研修、昇進、昇級、解雇、退職またはその他の雇用慣行において、人種、社会階級、肌の色、出身国、性別、性自認、性的指向、宗教、年齢、婚姻もしくは妊娠の有無、障害、組合への加入、所属政党、その他法律で必要とされるまたは許可される配慮事項の下で労働者の業務遂行能力に無関係な特徴に基づいて差別を行ってはなりません。
- サプライヤは、職場におけるあらゆる形態の虐待またはハラスメントを禁止する必要があります。

### 安全衛生

- サプライヤは、安全で清潔、健康的かつ衛生的な職場環境を提供し、すべての関連する安全衛生法を遵守する必要があります。
- サプライヤは、職場での危険や作業に関連する事故や負傷を防止するために、一般的な、および関連する業界固有の手順と安全対策を実施する必要があります。

- サプライヤは、該当する労働者に適切な安全衛生研修を提供し、危険な原料や化学物質が適切に保管されていること、および労働者に適切な個人用保護具（PPE）が提供されていることを確認する必要があります。
- サプライヤは、トイレ施設、飲料水の利用、食品安全など、各拠点に関連する労働者の健康と衛生が確保されていることを確認する必要があります。
- サプライヤは、労働者のトイレ、休憩、授乳および祈りの時間に不当な制限が課されていないことを確認する必要があります。
- サプライヤが労働者に宿泊施設、移動手段および/または食品を提供する場合、それらは衛生的で安全なものである必要があります。

### 労働時間

- サプライヤは、労働時間が国内の法律および労働協約に準拠していることを確認する必要があります。標準的な週労働時間（残業を除く）が契約によって定義され、安全で健康的な労働環境とシフト間の十分な休憩時間が確保されている必要があります。
- 週当たりの標準勤務日数を超えて行われたすべての時間外労働は、自発的なものである必要があります。労働者は、残業が必要かどうか、およびその残業に手当が支払われるかどうかについて、明確な通知を受け取る必要があります。労働者が行ったすべての残業には手当が支払われる必要があります。

### 紛争鉱物

「紛争鉱物」とは、錫、タンタル、タングステンおよび金を指します。Haleon は、「コンフリクトフリー」の紛争鉱物、すなわち、対象国の武装集団に直接的または間接的に利益をもたらすことなく抽出された紛争鉱物のみを使用するよう、全力で取り組んでいます。

「対象国」とは、コンゴ民主共和国、ザンビア、アンゴラ、コンゴ共和国（ブラザビル）、中央アフリカ共和国、南スーダン、ウガンダ、ルワンダ、ブルンジおよびタンザニアを指します。

- すべてのサプライヤは、Haleon に供給されるすべての紛争鉱物、または Haleon に供給される原料または製品に含まれるす

べての紛争鉱物がコンフリクトフリーであることを確認する必要があります。

### 倫理的なビジネス慣行

- サプライヤは、贈収賄、汚職およびマネーロンダリングの防止に関連するものなど、適用されるすべての法律、法規、規範および規制を遵守し、これらを防止するための十分な体制を整えておく必要があります。
- サプライヤは、以下のものを受領、提案、約束、支払い、許可または承認してはなりません。
  - 賄賂、斡旋料、キックバックまたは違法な政治献金
  - 不適切な利益を獲得または維持することを目的とした金銭、物品、サービス、接待、雇用、契約またはその他の価値のあるもの
  - その他の違法または不適切な支払いまたは利益
- サプライヤは、公正なビジネス慣行を採用し、競合企業との協力や情報共有、価格操作および談合入札に関する法律など（ただし、これらに限定されない）、すべての適用される競争法を遵守する必要があります。
- サプライヤは、Haleon との業務を通じて、実際の利益相反または利益相反と受け取られるような状況がある場合に、適切にこれを緩和しなければならず、このような利益相反を認識した場合は Haleon に通知する必要があります。

### データプライバシーおよび情報セキュリティ

- サプライヤは（適用されるデータ保護法で定義される）個人データを処理する際に、すべてのデータ保護に関する法律および要件を遵守する必要があります。
- サプライヤは、以下を目的として適切な技術的および組織的措置を講じる必要があります。
  - Haleon が所有または提供する情報の完全性と機密性の保護
  - 第三者およびその下請業者による情報への不正なアクセス、開示、破壊、損失または変更がないことの確認

### 環境に対する責任

- サプライヤは以下のことを確認する必要があります。

- 自らの業務が、気候変動、廃棄物処理、排気、排出および有害物質や有毒物質の取り扱いなど（ただし、これらに限定されない）に関連する法律や国際条約を含め、適用されるすべての環境法に準拠していること
- 製造する製品（製品に使用する動力および構成要素を含む）が、適用されるすべての環境法および条約に準拠していること
- 適用されるすべての環境法および条約に準拠した包装資材のみを使用すること
- サプライヤは、廃棄物および水の使用と廃棄に必要なすべての許可を得ていることを確認し、人の健康や環境衛生に悪影響を及ぼす可能性のある廃棄物、廃水または排気を、自然環境への放出前に適切に管理、制御および処理する必要があります。

- サプライヤは、森林破壊に加担しない商品の輸入に関連する国内法および国際法を遵守し、Haleon に合法的な供給源からの原料を提供する必要があります。

#### 下請業者

- サプライヤは、本規範の対象となる分野を含め、Haleon に対するサプライヤの義務を果たすことになる下請業者候補に対し、適切なデューデリジェンスを実施する必要があります。
- サプライヤは、下請業者が提供する物品またはサービスに関連する本規範の条項を、下請業者が認識し、遵守していることを確認する必要があります。
- サプライヤは、下請業者が本規範の関連条項を遵守していることを監視する必要があります。

## コンプライアンス

### 管理体制

Haleon は、本規範に従わない事例を厳粛に受け止めます。当社は、サプライヤが本規範を遵守するためのプロセスと管理体制を導入することを求めます。Haleon は、サプライヤの関係性および現行のサプライヤ契約を積極的に監視する一環として、必要に応じて、サプライヤに対してリスクベースのデューデリジェンスを実施します。Haleon は、定期的なレビューを通じて本規範の実施および遵守を確認する権利を留保します。

### 報告

本規範の違反が判明した、または違反が疑われる場合は、直ちに Haleon に報告する必要があります。サプライヤ、労働者、サプライヤベンダーおよび下請業者は、Haleon の管理者または監督者に直接報告するか、Haleon の専用オンライン報告ツール *Speak-Up* で報告することができます。

*Speak-Up* を使えば、誰でも懸念を表明し、本規範または適用される法律や規制の違反を報告することができます。この *Speak-Up* サービスは <https://haleon.i-sight.com/landing-page> からご利用いただけます。また、[https://haleon.i-sight.com/landing-page/dialing-instructions?lang=en\\_US](https://haleon.i-sight.com/landing-page/dialing-instructions?lang=en_US) に記載されている国際フリーダイヤルから電話でご利用いただくことも可能です。

*Speak-Up* からの報告はすべて極秘情報として取り扱われます。匿名を希望する場合、Haleon はこれを尊重しますが、懸念に効果的に対処できるように、身元を明らかにして報告することを推奨します。要請に応じて、Haleon は報告する個人の身元を保護し、報復から守るために、あらゆる適切な措置を講じます。

Haleon は、Haleon に対して提起されたあらゆる懸念事項を調査します。サプライヤには、必要な情報や面接を必要とする担当者へのアクセスなど、あらゆる調査に協力することが求められます。調査が終了したら、Haleon は調査結果についてサプライヤと話し合い、次のステップと是正措置について合意します。

承認	
責任者	最高調達責任者
作成者	人権および ESG 報告担当ディレクター
法務	サステナビリティ & ESG 担当副法務顧問
日付	2023 年 9 月 21 日